

第 18 号大分県理学療法学会 執筆要綱

本誌の目的

1. 理学療法及び関連する分野の研究を公表し、理学療法学の発展に寄与する。
2. 大分県内の理学療法士における継続した卒後教育を目的に、学術誌を発行する。
3. 理学療法及び関連する分野の発展に寄与する記録や資料を掲載する。

原稿送付期限

第18号大分県理学療法学の原稿送付期限は2024年月7月末とします。

原稿作成方法

1. 原稿は、研究論文（原著）、症例研究、短報、その他 のいずれにあたるかを明記してご投稿下さい。
2. 原稿を作成する際は、A4用紙に作成（余白上下左右 25mm，字数 1行あたり 40文字，行数 15行で 1頁 600字）し、図、表、写真は 1つにつき、400字として換算して下さい。
研究論文（原著）、症例研究、短報、その他、すべて図、表、写真及び引用文献を含んで 10,000字以内として下さい。
論文タイトル、著者氏名、職名、所属、要旨、キーワード等は本文の字数には含めないで下さい。また、全てのページに行番号を振り、本文余白には必ず頁番号を振って下さい（上下左右 25mmの余白をとるようにして下さい）。
3. 要旨は、目的、対象、方法、結果、結語を含み、論文全体の内容がわかるよう 400字程度で記載して下さい。
4. キーワード
 - 1) 要旨の次に「key words :」と見出しをつけて記載して下さい。
 - 2) キーワードの選定は 5 個以内とし、各キーワード間はセミコロン（;）で区切って下さい。 3) キーワードにはできるだけ略語を用いないようにして下さい。
5. 表紙には、論文名（タイトル）・著者氏名・職名・所属先（名称および郵便番号、住所を含む）を記載して下さい。また、可能な限り英文も併記して下さい。
6. 表紙の下端には、文字数と図表および写真の枚数をそれぞれ記載して下さい。
7. 原稿中の英数字はすべて半角文字を、片仮名は全角文字を使用して下さい。
8. 和文の場合、句読点は「. 」と「, 」で統一して下さい。

図・表・写真

1. 症例等の写真を使用する場合、ご本人もしくは家族の了解を得ると共に被写体のプライバシーを十分考慮して下さい。
2. 作成した図、表は、本文の後に添付して下さい。
図、表及び写真には図 1、図 2、あるいは表 1、表 2、のようにそれぞれ番号を付けて、必ず見出し（表題）を付け、説明文が必要な場合は図、表の下に添付して下さい。図の見出しは図下に、表の見出しは表上に付けて下さい。
3. 原稿（本文）中にはレイアウトせず、挿入場所がわかるように、適宜、文中で触れている説明部分などに、図 1 や表 1、あるいは括弧で囲んで（図 1）や（表 1）のように記述して下さい。
4. 必要がない限り、表には縦線を使用しないで下さい。

文献の記載方法

1. 文献の記載方法は例の通りとし、誤りのないように注意して下さい。
2. 引用文献は、必要最小限にとどめ、本文末尾に一括して引用順に記載し、規定文字数内に収めて下さい。
3. 本文中においては必ず引用箇所の右肩に、○○○○ 1), ○○○○¹⁻⁴⁾ のように肩番号を付して下さい。
4. 引用文献の著者名が 3 名以上の場合は、最初の 2 名を書き、和文文献の場合は○○○○, ○○○○, 他;、欧文文献の場合は○○○○, ○○○○, et al. :と書いて下さい。抄録を引用する場合は、最初の著者名のみとして下さい。
5. 著者、訳者、編者名が英名の場合は「姓、名（イニシャル）」の形式とします。なお、訳者、編者等に関しては氏名の後に訳、編などを付けて下さい。（欧文文献では、「editor(s)」という形式となる）。
6. 雑誌名は公式の文献略称を用いて下さい。
例：総合リハビリテーション→総合リハ Physical Therapy → Phys Ther
7. ペリオド [.]、カンマ [,]、コロンの[:] の付け方に注意して下さい。
8. 通巻頁表示のある雑誌の場合は、0 内の“号数”は特別の場合を除き、できるだけ省略して下さい。
9. 頁数は当該論文の文頭から文末までとして下さい。

【例】

1. 雑誌

著者氏名:論文題名.雑誌名 巻:初頁-終頁,西暦発行年.

<和文例> 上月正博:心臓リハビリテーションとその有効性.総合リハ 45:779-785,2017.

<欧文例> Matsuzawa R,Matsunaga A,et al:Relationship between lower extremity muscle strength and all-cause mortality in Japanese patients undergoing dialysis. Phys Ther 94:947-956,2014.

2. 単行本

著者氏名:題名.書名(編集者名),版数,発行社名,発行地名,西暦発行年,pp 初頁-終頁.

<和文例> 吉尾雅春:動作分析.脳卒中理学療法理論と技術(原寛美編),第1版,メジカルビュー社,東京,2013,pp291-299.

<欧文例> Guyton AC,Hall JE:Heart muscle.In Textbook of Medical Physiology,11th Ed, Elsevier Saunders, Pennsylvania,2006,pp103-115.

3.WEBサイト

WEBサイトの名称:該当ページのタイトル:URL(引用した日付)

<例>厚生労働省:平成28年度診療報酬改定について:<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000106421.html>
(2018年3月1日引用)

倫理規定と利益相反に関する注意事項

- ヘルシンキ宣言(倫理的配慮)に沿った研究であることを確認し,説明と同意や個人情報の保護等の倫理的配慮に関する記述をして下さい.
- 原則として厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従うものとします.
- 倫理委員会の承認を得ている場合には,承認番号(または承認年月日)を記載して下さい.
- 研究対象にとって不利益となるような属性(人名,施設名等)を記載しない等,プライバシーポリシーに十分配慮して下さい.
- 利益相反の可能性のある事項(寄付金等)がある場合,研究助成がある場合はその旨を明記して下さい.
- これらについては,すべて登録者の自己責任において投稿を行って下さい.

著作権

本誌に掲載された論文の著作権は,公益社団法人 大分県理学療法士協会に帰属します.また,論文はオンライン公開されます.(医学中央雑誌,科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE),他)

原稿の採択

- 原稿の採否は複数の査読者の意見を参考に編集委員会において決定します.査読の結果,編集方針にしたがって原稿の修正を求められることがあります.その場合,所定の期日内に修正稿を再提出して下さい.提出期限を超過した場合は新規投稿論文として扱われます.また,必要に応じて編集委員会の責任において字句の訂正を行うことがあります.
- 原稿のデータは,採否に関わらず原則として返却致しません.
- 著者別刷りはございませんので,あらかじめご了承ください.

原稿送付時の注意事項

1. 投稿原稿

- 投稿希望者は,下記問い合わせ先へメールにてその旨をお知らせ下さい.
- 原稿のデータはメールでの受付となります.表紙,要旨,本文,図表をひとつのWordデータにまとめ,下記問い合わせ先のE-mailへ送信して下さい.また,(公社)大分県理学療法士協会ホームページのサイドバー「学術情報」より,投稿論文チェック表をダウンロードの上,必要事項を入力し,原稿のデータと一緒に送信してください.

お問合せ先

投稿を希望される方,その他学術誌に関するお問合せは下記までお願いします.

学術部研究推進課 学術誌査読編集担当 岡部陽介

住所:〒870-8658 大分市千代町3丁目22 学校法人 平松学園 大分リハビリテーション専門学校

E-mail: oitapt.journal@gmail.com

(令和3年2月1日一部改定,令和3年3月1日より施行)